

令和6年度 部の事業計画

部局名	都市デザイン部	部局長名	中谷 昌之	
部局の事業方針	～部・局の使命、役割を達成するために何に重点をおいて事業を展開するのか～			
	○快適な環境で生活ができるまちづくり ・「檀原市地域公共交通計画」に基づき、公共交通不便地域を有する真菅地区において、持続可能な公共交通の確保するため、2年目の実証実験を実施し、真菅地区をはじめとした公共交通のあり方について検討を行う。 ○活力と魅力を生み、賑わいあふれるまちづくり ・「都市計画マスタープラン」に基づくまちづくりの実現に向けて、一部地域の建築物の高さ規制緩和の検討や都市施設、地区計画等の都市計画決定・変更に向けた検討を行う。 ・「大和八木駅周辺地区まちづくり基本計画」に基づき、市民や民間事業者等が協働・参画する地域特性を活かしたまちづくりを進めるため、定期的な調整会議・ヒヤリング等を実施する。 ・新駅設置については、奈良県・近鉄・檀原市の基本事項の合意を目指した協議を行う。また、医大新キャンパス周辺地区においては土地区画整理事業によるまちづくりの具現化に向けて地元関係者及び地権者との協議・検討を進める。 ・地の利を活かしたしごとの場づくりとして、京奈和自動車道を活かした企業誘致と起業支援を進めるとともに、市内企業の市外転出防止に向けた取組の検討を進める。 ・公園・緑地を市民の憩いの場やスポーツと健康増進の場としてだけでなく、観光振興や歴史・文化学習の場としても活用し、多くの利用者が安全かつ快適に利用できる環境整備を進めるとともに、公園の更なる魅力向上のため、民間活力を導入し、賑わいの創出を図り地域の振興につなげる。また、公園施設長寿命化計画に則り、公園施設の計画的な更新・修繕を行い、適切な維持管理により利用者の満足度向上を図る。 ・農業の担い手不足解消のため、新たな就農者の確保・育成等に向けた支援を行う。また、給食の食材として地場産農産物を活用することで、地域での食と農のつながりを深め、地産地消を推進する。			
部・局の重点事業 ～部・局の使命、役割を達成するために何に重点をおいて事業を展開するのか～				
優先順位	事業名	新規or継続	課名	総合計画の位置付け
1	都市計画マスタープランに基づくまちづくり	継続	都市計画課	22.まちづくり・景観
2	企業誘致の促進およびその立地に関すること	継続	企業立地推進室	25.商工業・しごと
3	都市公園管理運営民間活用	継続	公園緑地景観課	21.公園・緑地
4	医大周辺まちづくり推進事業	継続	市街地整備課	22.まちづくり・景観
5	新規就農者育成総合対策事業	継続	農政課	26.農業
6	地域交通網整備事業	継続	都市計画課	15.交通
7	公園施設更新・維持管理	継続	公園緑地景観課	21.公園・緑地
8	給食への地場産農産物の活用	継続	農政課	26.農業
9	八木駅周辺整備事業	継続	市街地整備課	22.まちづくり・景観